

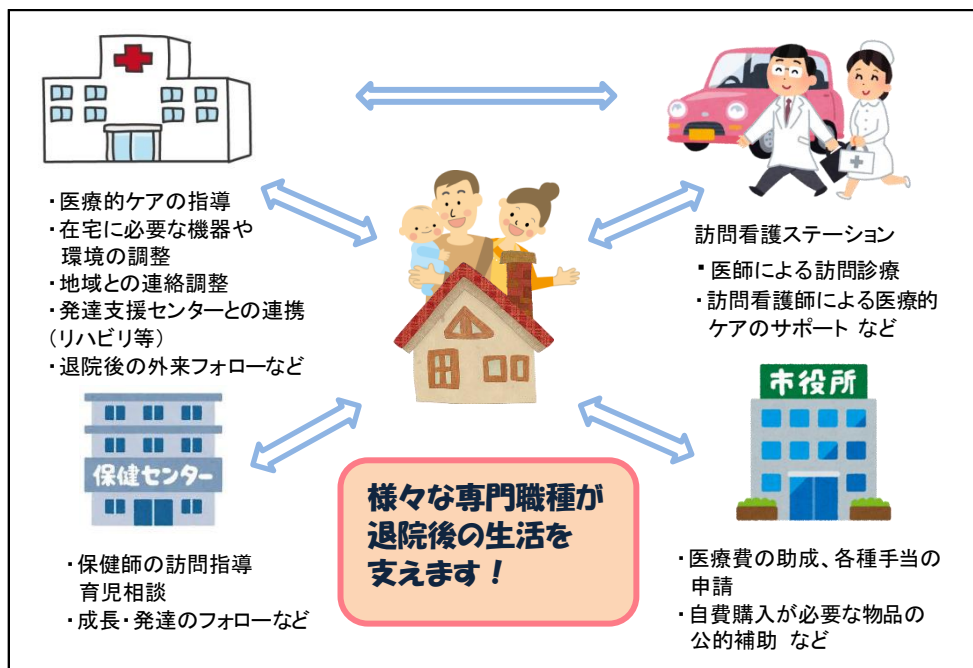


## NICU から退院する子どもと家族を支える



周産期・新生児の医療の急速な発展により、日本での新生児の救命率は世界一といわれています。その一方で、NICU（新生児集中治療室）から退院していく子どもたちは、自宅で医療的なケアを継続しておこなったり、育児の面でも通常の育児にプラスして少し配慮が必要になることがあります。またそれに加え、核家族の増加に伴い、育児協力者が周りにいないといった現状も多く見られます。新しい家族を安心して迎えられる環境、子どもが心身ともに健やかに育っていけるように NICU に入院中から退院後の生活を見据えて、地域と連携し継続してサポートすることが大切です。

当院では 2016 年より NICU での退院支援を強化するための体制づくりに取り組み、2017 年の 4 月から NICU 退院支援相談員を配置し、本格的に始動しました。NICU 入院当初から退院後の生活が不安なく安心して送れるよう、NICU 退院支援相談員を中心に医師、看護師など医療スタッフが話し合いながら、地域との連携を図っていきます。行政では、医療費の助成（未熟児養育医療、小児慢性特定疾患等）、障害者手帳の交付、各福祉手当による経済的支援を受けることができます。保健センターでは保健師が定期的な訪問を行い、子どもの成長発達のサポート、育児相談などを、医療的ケアが必要になる場合は、訪問看護師が継続してサポートしていきます。



文責；新生児集中ケア認定看護師  
栗原 通子